

研究機関：広島大学

研究課題名	レブラミド・ポマリスト管理ファイルを用いた業務効率化
研究責任者名	広島大学病院 薬剤部 教授 松尾 裕彰
研究期間	2022年7月19日(許可日)～ 2024年 3月31日
対象者	2010年11月から2022年6月の間に、広島大学病院でレブラミドまたはポマリストを処方された患者さん。
意義・目的	レブラミド・ポマリストの調剤時にはRevMate®への申請の他、患者さんごとに合わせた処方であることを監査する必要があります。当院ではレブラミド・ポマリスト管理ファイルを作成しカルテ確認に必要な時間を省略することで業務の効率化および均てん化を行いました。管理ファイルの有効性を検討することによりレブラミド・ポマリストの調剤効率化に繋がり、患者さんの待ち時間の短縮や調剤ミスの削減に繋がると考えられます。
方法	診療録等の診療情報やインシデントレポートを用いて管理ファイルが有用であった報告を集計します。調剤を担当した薬剤師の経験年数を集計します。診療録から使用する情報は、年齢、性別、疾患名、再診日、検査値（腎機能、血小板数、好中球数）処方内容です。（個人を特定可能な情報は解析に用いません）
共同研究機関	なし
試料・情報の管理責任者	広島大学病院薬剤部 教授 松尾 裕彰
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel : 082-257-5578 広島大学病院 薬剤部 谷下 宗平